

世界への挑戦を支える力

ラグビー日本代表を応援し続けるリポビタンD

「冬の時代」から
支え続けて17年

世界を驚かせた2015年の躍進、そして自国開催となる来年のラグビーワールドカップ2019TM日本大会へと、ラグビー日本代表への注目は高まり続けている。しかし、現在のようにはスポーツライトが当てられる以前、国際大会でなかなか勝つことのできない長く苦しい冬の時代があったことを、ラグビーファンは決して忘れていないだろう。そんな時代も代表チームを支え続けたのが「リポビタンD」で知られる大正製薬だ。同社が初めてオフィシャルスポンサーに就任したのは01年(16年からはオフィシャルパートナー)。学生時代にラグビーの選手であった上原明社長(現会長)が、日本代表監督や日本代表強化委員長などを歴任した宿澤広朗氏から「日本代表を応援してほしい」と依頼されたことがきっかけだった。ラグビーの「One for All, All for One」ジェントルマシシップ」という精神性が「リポビタンD」のブランドコンセプトに共通すると考えた社長は、この依頼を快諾。以後、大正製薬は17年にわたって日本代表を応援し続けている。

**国際大会、海外遠征
広がっていく応援の形**

初開催の02年以来、大正製薬が冠スポンサーを務めている「リポビタンD」チャ



©JRFU.2017

苦難の時代を越えて、新しい歴史をつくるために

レンジカップ」は、日本代表が海外の代表チームを迎えて対戦する貴重な機会だ。また13年から行われている日本代表のヨーロッパ遠征「リポビタンDツアー」も、同社が冠スポンサーとしてサポートし続けている。このツアーは「チャレンジカップ」と同様、代表チームが強豪国との対戦経験を積むチャンスとなっている。

ラグビーワールドカップ2015TMイングランド大会の後、日本中を沸かせた活躍を讃え、選手とスタッフ全員(50名)に報奨金を贈呈したことは、各種メディアでも大きな話題となった。

**間近に迫る2019へ
ファイティンアップ!!**

現在発売中の「リポビタンDラグビー桜ポトル」の、桜の花がポトルを一周しているデザインは、ガラス面に直接印刷する高い技術により実現したもの。ラベルには日本代表チームの活躍を願ってラグビーワールドカップ2019TMのエンブレムが印字されている。来年の晴れ舞台で、代表チームはどのような花を咲かせてくれるのだろうか。「ファイティンアップ」の思いを胸に、再び世界を驚かせてくれることを期待したい。



日本代表を強くした「心のごもった応援」に感謝



ラグビーワールドカップ2019アンバサダー
元日本代表キャプテン
廣瀬 俊朗さん

試合後のパーティなどで大正製薬の上原明社長(当時)がスピーチをされ、日本代表チームを力強く励ましてくださったのをよく覚えています。その内容から、ビジネスとしてだけでなく、本当に心を込めて応援してくれているのだということがひしひしと伝わってきて、胸が熱くなったものです。

2013年の「リポビタンDチャレンジカップ」でウェールズを倒せたことは我々にとつて大きな自信になりましたね。あの1勝が、ラグビーワールドカップ2015TMでの活躍につながりました。

大正製薬の様々なサポートに対する恩返しという意味でも、日本代表には一層強くなつてほしいと思います。